

蓮生寺住職の尾上智和と申します

この度、10年以上、お世話になりました、

JR新長田駅の掲示板が、役目を果たすために一度、終了します。

おかげさまで、コロナ禍も乗り越えることができました。今までありがとうございました

〒653-0842

兵庫県神戸市長田区水笠

通4-4-12

浄土真宗本願寺派蓮生寺

住職 尾上智和

☎078-611-7508

ようやく、終わりました。説明をさせていただきます。蓮生寺というお寺は、蓮池地区で生まれたお寺というものの、なぜか、

平成7年に起きました、阪神淡路大震災以降の話になりますが、蓮生寺は、お寺でありながら、お寺らしくない、不可解な出来事が、立て続けに起きていました

- ① 平成10年 蓮生寺の跡取り様が、蓮生寺に赴任する（1人目）
- ② 平成20年 蓮生寺の跡取り様が、蓮生寺に赴任する（2人目）
- ③ 平成25年 蓮生寺の跡取りが、蓮生寺に赴任する（3人目 私）

上記の①②③は、蓮生寺を未来へ繋げようとする流れです。それに対し、問題は、

- ④ 平成14年（1人目）の方が、自死にて亡くなられる
- ⑤ 平成24年（2人目）の方が、うつにて退職される

この④⑤は、お寺を終わらせようとする流れであり、ここまで連続で跡取り様がいないことは、お寺社会では、考えられないことが起きていました。このことについて、

蓮生寺は、この地域で生まれ、この地域で、お育ていただいた寺院であるにも関わらず、平成14年の件も、平成25年の件も、一切の謝罪も、一切の説明も、どなた様にも出来ていなかったこと深く、お詫びを申し上げます。

この地で生まれた寺院として、申し訳ありませんでした

私は、1日でも早く、謝罪を行いたく、JR新長田駅の掲示板を、契約しました。その理由は、30年前の震災にて、暮らす場所が変化してしまったけれども、今でもこの地を故郷と思っただいている方々も多くおられるからです。それ故【駅の看板】であれば、少しでも届けられると考えての契約でした。そして、ようやく、④⑤の流れを断ち切ることができたので、このタイミングになりました。実際に、何があったのか？本当に終わったのか？④⑤の流れのまま、次の⑥の出来事も起きました

⑥ 令和2年（平成32年）9月～令和6年2月（3年5ヶ月間）

【裁判を、神戸地裁にて起こされる】

判決：原告の請求を（全て）棄却する（蓮生寺は原告ではありません）

当時の世界は、マスクもワクチンも無い、パンデミックの最中です。しかし、④⑤の流れを見れば、⑥は必然でした。つまりは、震災以降、蓮生寺という、1つの寺院の中に、

【蓮生寺を、未来に繋げようとする、①②③の流れ】

【蓮生寺の、未来の終わりに向かう、④⑤⑥の流れ】

という、2つの大きな流れが、混在していました。そして、昨年2月の判決から、1年以上をかけ、④⑤⑥の流れが金輪際、蓮生寺の中で流れない状況を、作り終えることが出来たので、ようやく、この状況が整った次第です。そして何より、④⑤⑥に関わった方は、特定の人物でもなく、人格的に異常があるわけでもありません。蓮生寺は、この地の方々のご尽力により、この地で生まれ、この地でお育ていただいたからには、最後の最後まで、この地を照らせるような、お寺として、精進してまいります。もう、大丈夫です。合掌 蓮生寺住職 尾上智和